

JapanKnowledge Forum 2016 開催のご案内

『情報革命と図書館の運命』

日時:2016年9月28日(水曜日)

場所:東京国際フォーラム ガラス棟会議室 G509/G510

時間:(9:00開場)9時30分~17時 参加費:無料

当フォーラムは、劇的に変化する昨今の情報流通環境下において、学習・研究支援に携わる図書館員の皆様が今後目指す方向について、コンテンツプロバイダーと共に考察を深める事を目的として開催するものです。

主催:株式会社ネットアドバンス

共催:株式会社紀伊國屋書店、株式会社東洋経済新報社、株式会社八木書店、株式会社ゆまに書房、株式会社吉川弘文館

基調講演 9:35【終了後質疑応答有】

「情報革命と図書館の運命」

福井健策様(骨董通り法律事務所・弁護士)

【講師略歴】 弁護士(日本・ニューヨーク州) / 日本大学芸術学部客員教授。1991年 東京大学法学部卒。 米国コロンビア大学法学修士。 現在、骨董通り法律事務所代表パートナー。「著作権の世紀」「誰が『知』を独占するのか」(集英社新書)、『『ネットの自由』vs.著作権』(光文社新書)、「18歳の著作権入門」(ちくまプリマー新書)ほか。 国会図書館審議会会長代理、内閣知財本部など委員を務める。

<http://www.kottolaw.com> Twitter: @fukuikensaku

ディスカッション 10:50

「出版流通の現状と展望」

株式会社紀伊國屋書店、株式会社東洋経済新報社、株式会社八木書店、株式会社ゆまに書房、株式会社吉川弘文館

ランチョンセミナー 12:10 (お弁当をご用意致します)

「経済出版社 121年目の決意」

西村雄吉様 (株式会社東洋経済新報社)

講演 13:00【各講演終了後に質疑応答有】

「ラーニングコモンズを超えて:学習・研究・交流の場としての図書館再考」

米澤誠様(東北大学附属図書館・事務部長)

「利用者の目に映る図書館ウェブサービス~その向こう側にあるもの」

飯野勝則様(佛教大学図書館専門員)

「これからの学術情報サービス:2020年に向けての検討」

大向一輝様(国立情報学研究所コンテンツ科学研究系准教授/コンテンツシステム開発室長)

プレゼンテーション 16:15

「デジタル・アーカイブ構築支援ツールとしてのジャパンナレッジ」

桑原博文 (株式会社ネットアドバンス)

■事前登録制につき、メールにて、件名に「フォーラム参加希望」、本文に氏名・所属機関・ご連絡先を記載の上、E-mail: b2b@japanknowledge.com 宛に、9月21日(水)迄にお申し込み下さい。 【先着順受付:定員80名】
*弊社ならびに協賛出版社のお客様を対象としたフォーラムにつき、お申し込みはお客様を優先する場合がございます。

■お問い合わせ 株式会社ネットアドバンス ビジネスセンター(担当:武智)
東京都千代田区神田神保町2-30 昭和ビル3階 TEL 03-5213-0872

NetAdvance